

卒業生アンケート 集計・分析結果

(調査概要)

・ 質問内容：

1. ディプロマ・ポリシー記載事項が大学での学びや経験で身についたか、仕事に活かされているか (5段階評価)
2. カリキュラムに関する意見 (自由記載)
3. 在学中の支援等についての満足度 (学生生活支援/学修支援/キャリア支援/国試対策/施設・設備) (5段階評価及び自由記載)
4. 就職・進学の実況と今後の希望等

質問項目詳細

上記1. について

<大学での学びや経験で身についたと思うこと、仕事に活かされているかどうか>

- ①カトリックの愛の精神に基づく人間性 (人間の尊厳の理解、ケアリングの実践等)
- ②豊かな人間性の基礎となる教養、③看護実践に必要な基本的かつ専門的知識
- ④看護実践に必要な基本的技術、⑤論理的、科学的思考力、科学的根拠に基づく看護提供、⑥問題解決力、判断力、⑦リーダーシップ、⑧協調性、フォロワーシップ
- ⑨コミュニケーション力、⑩国際的な視野、⑪地域に貢献する姿勢、⑫主体的探求力
- ⑬大学での授業全般について

上記2. について

<カリキュラムに関する自由記述>

- ①本学で看護学を学修したことは、看護師としての実践や、成長にどのように活かされていますか。本学で看護学を学んだことについて
- ②臨床実践に取り組まれている中で、もう少し大学生の期間に教育を強化した方がよかった点や、本学のカリキュラム (教育課程) にさらに期待される内容

上記3. について

<在学中の支援等についての満足度>

- ①教職員による学生生活支援、②教員による学修支援、③キャリア支援 (就職、進学への支援等)、④国家試験対策、⑤施設・設備

上記4. について

<就職・進学の現況と今後の希望等>

- ①今後のキャリアアップの希望、②現在の勤務先や進学先 (転職・転学状況等)、③現在の職場についての満足度

・ 調査対象：令和元年度看護学部卒業生 104 名

令和3年度看護学部卒業生 (令和4年度専攻科入学生を除く) 102 名

・ 調査方法：卒業時調査での住所への郵送及び聖マリア病院就職者については看護部の協力を得て病院内メールボックスへ投函

・ 調査時期：2023 (令和5) 年3月中旬～3月末

・ 回答者数/回答率：25 名 (令和3年度卒 14 名、令和元年度卒 11 名) /12.1%

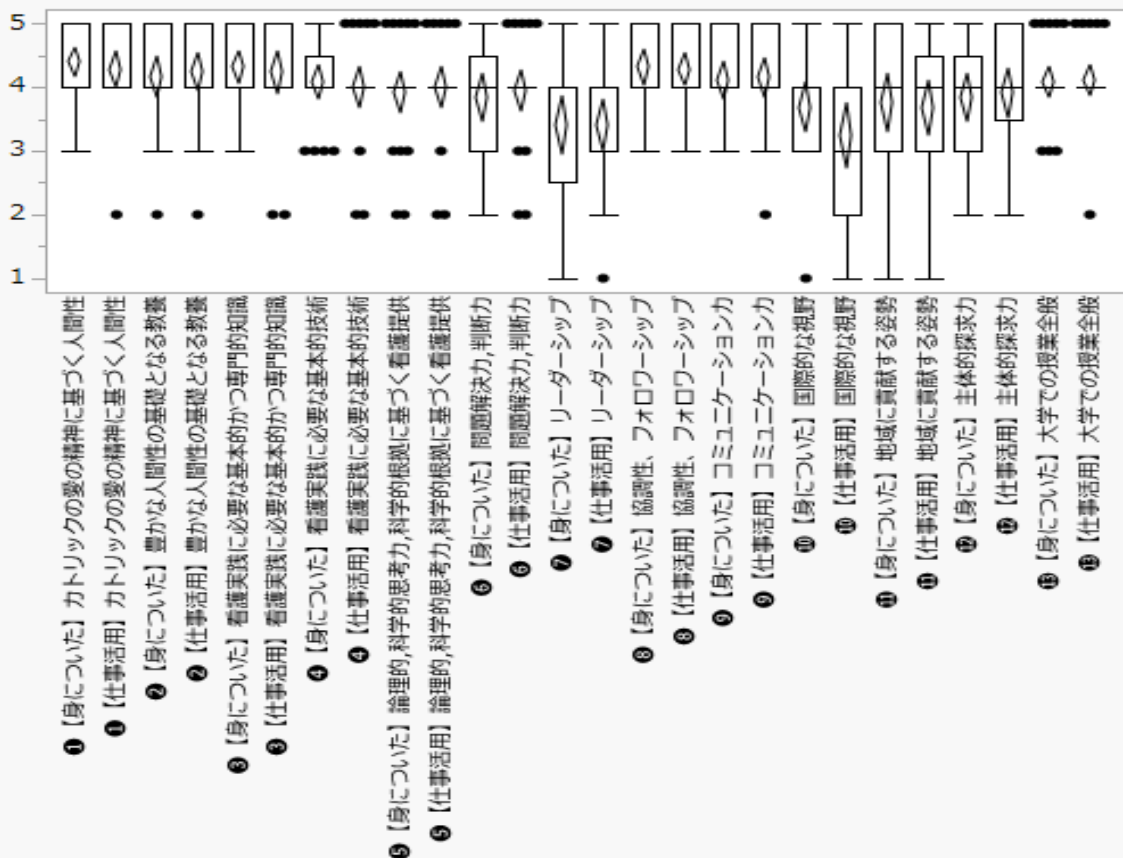
カリキュラム関連回答に関する総括

ディプロマ・ポリシーに関連する事項に関し、大学での学びや経験で身についたかどうか、また、その能力は仕事に活かされているかの設問に関しては、令和元年度卒業生・令和3年度卒業生の総合において、26項目中、25項目で中央値が4（1項目で中央値3）となり、また平均値においても、23項目において3.5以上（3項目で3.2～3.4）となり概ね良好な結果となっている（4：概ね身につけている、3：どちらとも言えない）

平均値で4.3を超えたのは5項目であり、カトリックの愛の精神に基づく人間性（人間の尊厳の理解、ケアリングの実践等）＜身についた/仕事に活かされている＞、看護実践に必要な基本的かつ専門的知識＜身についた＞、協調性、フォロワーシップ＜身についた/仕事に活かされている＞であった。

また、自由記述における、「本学で学んだことは実践や成長にどのように活かされているか、本学で看護学を学んだことをどのように考えるか」においても、高評価が多数を占め、建学の精神、教育理念に基づく教育が実践においても活かされていることへの意見が最も多かった。

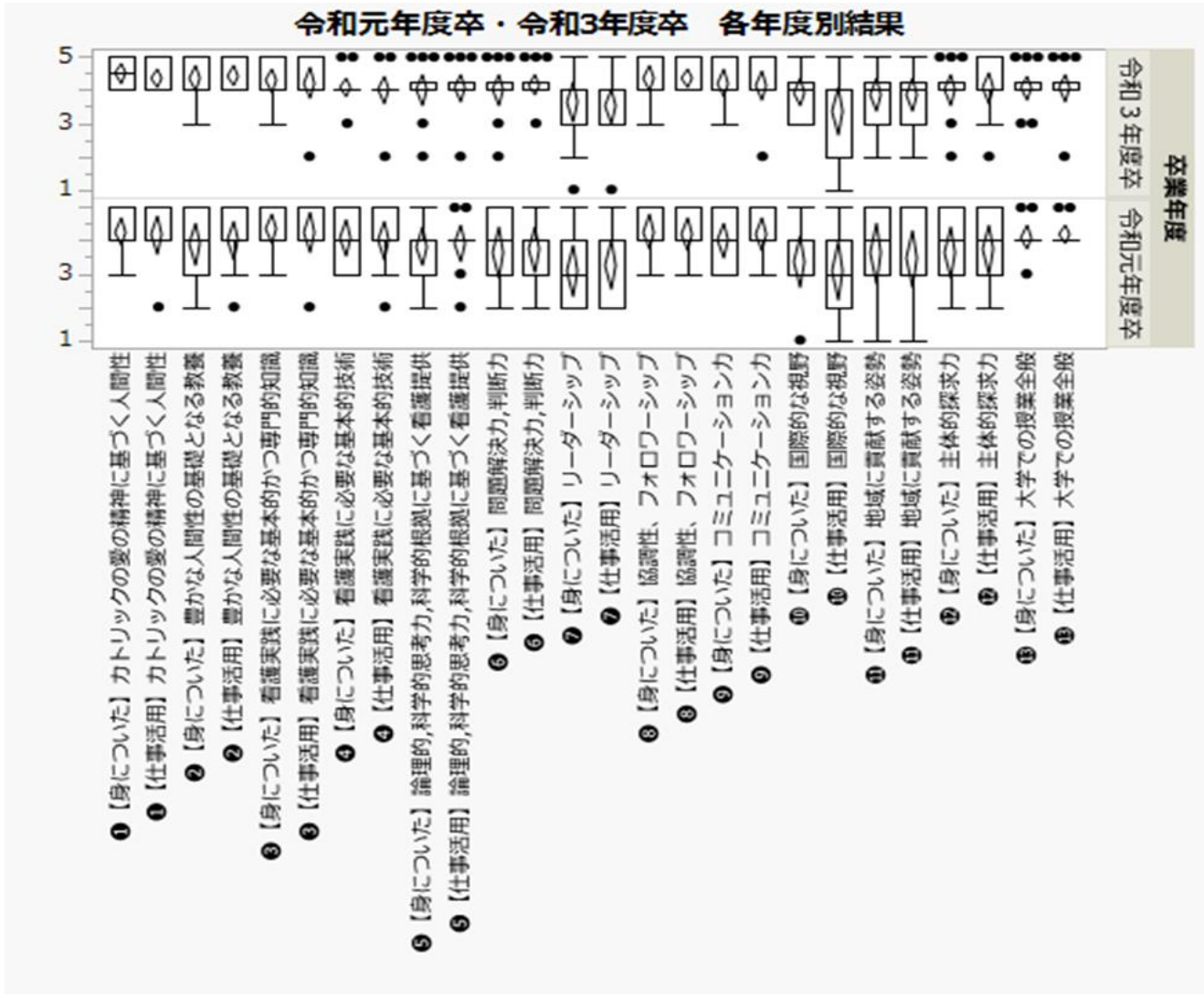
令和元年度・令和3年度卒業生 総合結果



	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬														
平均	4.4	4.3	4.2	4.2	4.3	4.2	4.1	4.0	3.9	4.0	3.8	4.0	3.4	3.4	4.3	4.3	4.1	4.2	3.7	3.2	3.8	3.7	3.8	3.9	4.1	4.1	
中央値	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	4	4

- 5：とても身についた/とても活かされている
- 4：概ね身についた/概ね活かされている
- 3：どちらとも言えない/現時点では活かされていないが将来活かされると思う
- 2：あまり身につかなかった/あまり活かされていない
- 1：全く身につかなかった/全く活かされていない

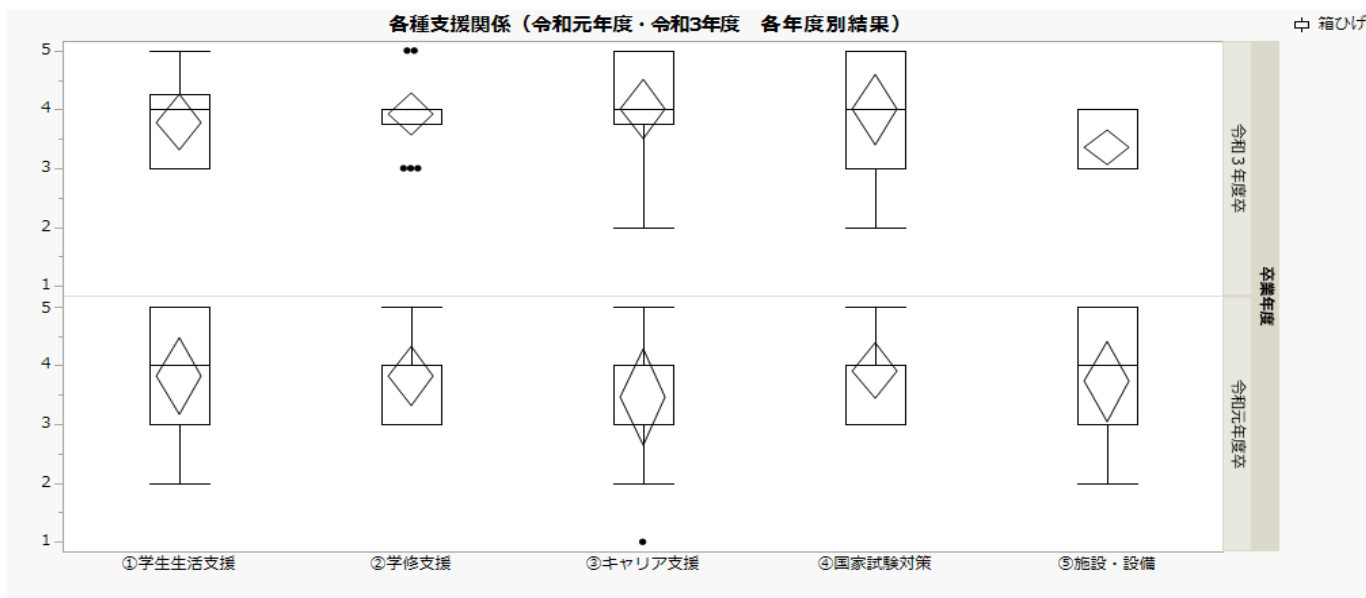
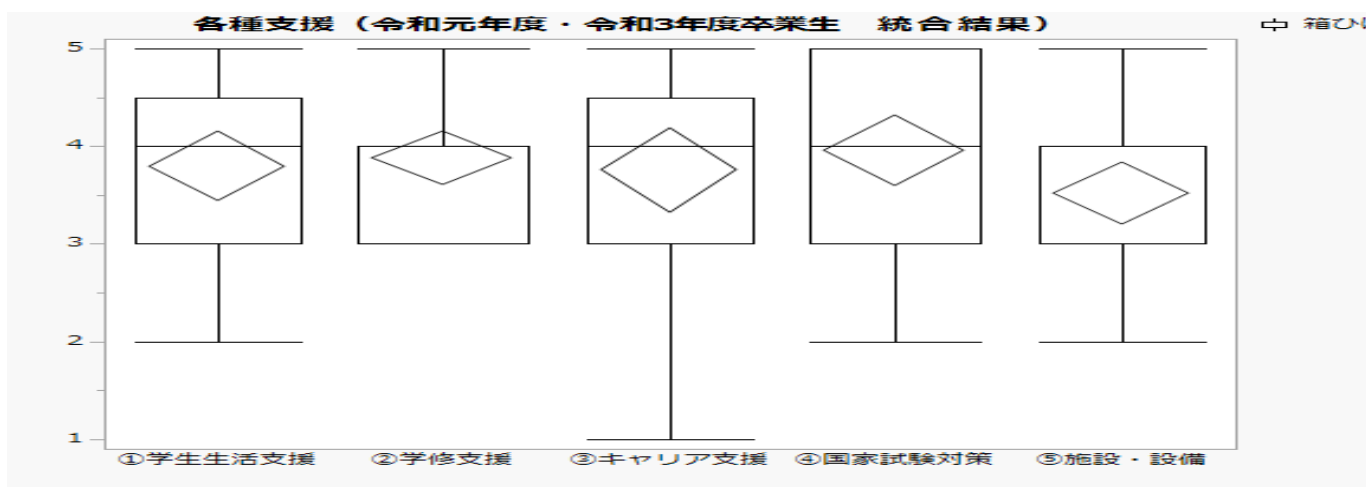
以下は令和元年度卒業生（卒後約3年）と令和3年度卒業生（卒後約1年）の結果比較である。勤務年数による業務への活用度比較等を試みたが、今回は年度単位の回答者数が少なく、有効な分析が困難であったため、参考値として集計結果を提示しているが、全体傾向としては、令和3年度卒業生が高い結果となった。（令和元年度卒業生平均値：3.86、令和3年度卒業生平均値 4.07）。



令和3年度卒	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬													
平均	4.5	4.4	4.4	4.4	4.3	4.2	4.1	4.0	4.1	4.0	4.1	3.6	3.5	4.4	4.4	4.2	4.1	3.9	3.4	3.9	3.9	4.0	4.1	4.1	4.1	
中央値	5	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4

令和元年度卒	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬													
平均	4.3	4.2	3.9	4.0	4.4	4.3	4.1	4.0	3.8	3.9	3.6	3.7	3.1	3.3	4.3	4.2	4.0	4.2	3.4	3.1	3.6	3.5	3.6	3.7	4.1	4.2
中央値	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	4	4	4	4	3	3	4	3	4	4	4	4

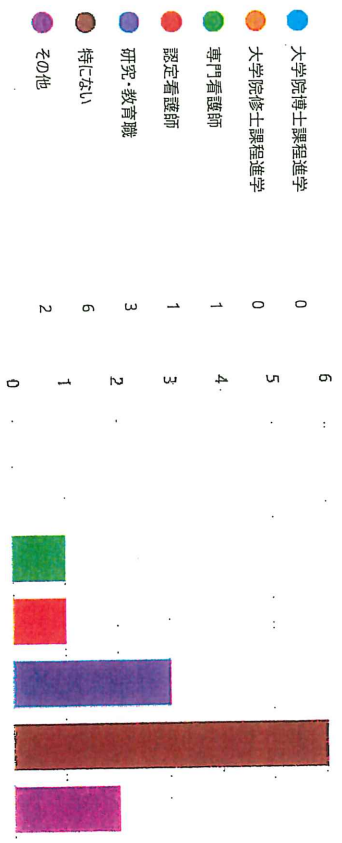
各種支援活動に関し、令和元年度卒・令和3年度卒の総合結果として、学生生活支援、学修支援、キャリア支援、国家試験対策において中央値が4となり（平均値3.8～4.0）、概ね良好な結果となった。



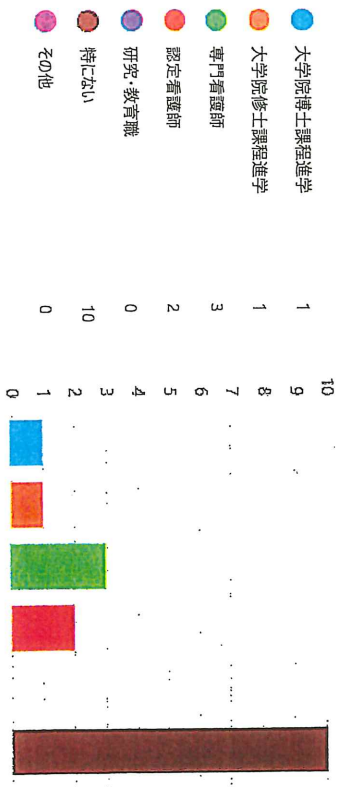
	①学生生活支援	②学修支援	③キャリア支援	④国家試験対策	⑤施設・設備
全体平均	3.8	3.9	3.8	4.0	3.5
令和3年度卒平均	3.8	3.9	4.0	4.0	3.4
令和元年度卒平均	3.8	3.8	3.5	3.9	3.7

<5：とても満足、4：概ね満足、3：普通、2：不満、1：とても不満>

39. 今後のキャリアアップの希望について回答をお願いします。(複数回答可)

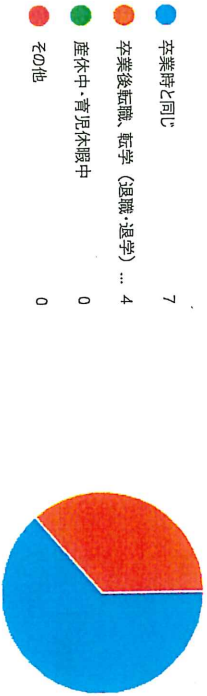


39. 今後のキャリアアップの希望について回答をお願いします。(複数回答可)



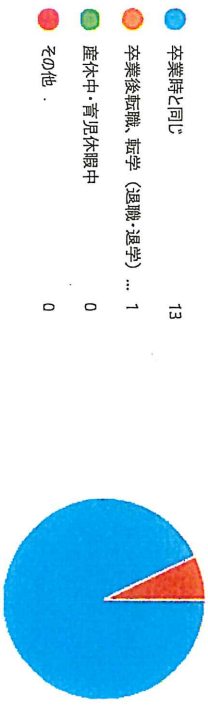
40. 現在の状況について回答をお願いします。

1) 現在の勤務先や進学先



40. 現在の状況について回答をお願いします。

1) 現在の勤務先や進学先



41. 「卒業後転職・転学(退職・退学)をした」と回答された方は、その時期をお聞かせください。



41. 「卒業後転職・転学(退職・退学)をした」と回答された方は、その時期をお聞かせください。

